

下水道展'23札幌①

■開催期間

8月1日(火)~4日(金)

■会場

札幌ドーム(豊平区羊ヶ丘1)

■主催

公益社団法人 日本下水道協会

■出展規模

全国の企業や団体等299社が参加

下水道展'23札幌②

■下水道展の見どころ

①「オール北海道・下水道アカデミア」

下水道に関するパネル展示のほか、ARゴーグルを活用した浸水時の歩行体験や下水道探査ロボットを用いた管路調査体験、豊平川の生き物展示など、下水道を楽しく学べる企画も実施

②「オール北海道おもてなしスペース」

YOSAKOIソーランやアイヌ古式舞踊などのステージイベント、道内のご当地グルメ・特産品の販売

③雪ミクマンホールカードの配布

雪ミクとコラボしたマンホールカードを、8月1日(火)11:30から会場内で配布

●「下水道展’ 23 札幌」の開催について

8 月 1 日から 4 日までの間、札幌ドームを会場として「下水道展’ 23 札幌」が開催されます。同イベントは、公益社団法人「日本下水道協会」が主催する国内最大の下水道技術の展示会であり、北海道では初めての開催となります。

札幌市におきましても、独自のブースや道内他都市と連携したブースを多数設置します。市民の皆さまをはじめ、多くの方にご来場いただき、下水道への理解を深めていただくとともに、北海道・札幌の魅力を感じていただけることを期待しています。

1 開催概要

(1) 開催期間

8 月 1 日(火) から 8 月 4 日(金) 10:00~17:00
(初日開場 10:30、最終日閉場 16:00)

(2) 会場

札幌ドーム (豊平区羊ヶ丘 1)

(3) 主催

公益社団法人 日本下水道協会

(4) 出展内容等

299 の企業・団体が参加し、下水道に関する最新技術や機器、サービス等を展示・紹介。詳細は下水道展’ 23 札幌公式ホームページ (<https://www.gesuidouten.jp/>) 参照。

2 札幌市の取り組み

(1) 「オール北海道・下水道アカデミア (アカデミアキャンプ)」

札幌市と道内 20 以上の都市や団体が連携し、北海道の下水道の魅力を紹介するとともに楽しく下水道について学べるブースを出展。

① パネル展示

下水道の仕組みや役割、下水熱を利用した雪処理施設などを紹介する展示。

② 体験型アトラクション

AR ゴーグルを使用したリアルな浸水体験を行う。

③ 市立旭丘高等学校コラボ企画

旭丘高等学校の生徒と連携し、豊平川の生き物を展示。

④ 下水道探査ロボットゲーム

下水道管の中をテレビカメラで調査し、中に書かれている文字を当てるゲーム。

⑤ 北海道大学・北海学園大学による実験コーナー

大学の学生による「水をきれいにする」実験教室を開催。

⑥ マンホールデザインコンテスト

市内の小学生が描いたマンホールのデザイン作品を展示し、人気投票を行う。

(2) 「オール北海道おもてなしスペース」

開催都市である札幌市独自の取り組みとして、来場者に北海道・札幌の魅力を感ずることのできるステージショーや飲食コーナーなどを設置。

① エンタメパフォーマンスフェス

YOSAKOI ソーランやアイヌ伝統古式舞踊、市内高校生による書道やダンスなどのステージイベントを開催。

② キッチンカーフェス

ラーメンやスープカレーなど、道内各地のグルメをキッチンカーで販売。

③ THIS IS HOKKAIDO Fes.

札幌市を含む道内 12 市町村による道内観光・物産コーナーや、札幌市制 100 周年に関する展示、道内のデザインマンホールに関するパネル展などを実施。

(3) 雪ミクマンホールカードの配布

同展の開催を記念して製作されたデザインマンホール「雪ミクマンホール」のカードを8月1日(火)11:30から会場内「下水道アカデミアキャンプ」にて配布。

同マンホールは札幌市では初のキャラクターを活用したマンホールで、市内の観光名所や「食」を紹介する全5種類のデザインを製作。大通公園や大倉山ジャンプ競技場など市内5カ所に設置。



▲「雪ミクマンホール」

<参考：下水道展について>

下水道事業の管理者である全国の地方公共団体等を対象に、下水道に関する幅広い分野の最新技術・機器等の展示・紹介をする下水道分野における国内最大の展示会であり、今回で35回目の開催。全国の下水道事業におけるさまざまな課題の解決につながる最新技術・機器等の情報を効率的に収集してもらうほか、一般市民の方々に下水道への理解を深めてもらうことを目的としている。

【問い合わせ先】

下水道河川局経営管理部経営企画課 山田、金子

電話：818-3452、ファクス：812-5203